

在庫スイートクラウド Pro

別紙：項目 ID ファイルフォーマット

改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴	
		改定時対応アプリケーション・マニュアル	
第 1.0 版	2021 年 06 月 16 日	初版	
		本アプリケーションバージョン	Ver.3.33
		本体マニュアル	4.3 版
第 1.1 版	2022 年 08 月 03 日	マニュアル名を「項目 ID ファイルフォーマット」に変更 倉庫台帳のフォーマットを追加(2[2])	
		本アプリケーションバージョン	Ver.3.54
		本体マニュアル	4.9 版
第 1.2 版	2022 年 12 月 13 日	品目台帳の不備を修正(2[1]) 倉庫台帳に項目を追加(2[2])	
		本アプリケーションバージョン	Ver.3.56
		本体マニュアル	5.1 版

項目 ID ファイルフォーマット 3

1. 共通項目	3
[1] 項目 ID ファイルフォーマットについて	3
[2] 項目名と項目 ID について.....	3
[3] インポートデータの作成について.....	3
[4] ファイル形式	4
[5] レコード構成.....	4
[6] 各項目の使用可能文字について	4
[7] データフォーマット内の凡例について.....	5
[8] 項目 ID フォーマットのインポート・エクスポート方法について	5
[9] インポート時の上書きについて.....	5
[10] インポート時のエラーについて.....	5
[11] インポート時に無視されるデータについて.....	6
[12] コード項目の末尾のスペースについて	6
[13] エクスポートしたファイルの活用について	6
[14] ダブルクォーテーション(“)での囲み方について.....	6
2. 台帳データフォーマット.....	7
[1] 品目台帳	7
[2] 倉庫台帳	9

項目 ID ファイルフォーマット

各画面の［インポート］［エクスポート］で使用する項目 ID フォーマットについて解説します。
固定フォーマットでのインポート・エクスポートについては、「ファイルフォーマットマニュアル」をご覧ください。

1. 共通項目

〔1〕項目 ID ファイルフォーマットについて

項目 ID 指定によるインポートでは、CSV ファイルに必要な項目だけを指定してインポートすることができます。指定しなかった項目は変化しないため、一部の項目だけを更新したい場合に便利です。
また、各データの全項目について項目 ID 付のフォーマットでエクスポートが可能です。
なお、一部の項目については項目 ID ファイルフォーマットでのみ対応しており、固定フォーマットでのインポート・エクスポートには対応していません。

〔2〕項目名と項目 ID について

データフォーマットの項目名の後ろにある（）内の文字列が項目 ID です。

例）Key コード(keycode)

項目名 : Key コード

項目 ID : keycode

〔3〕インポートデータの作成について

1 行目を項目行として項目 ID を定義し、2 行目以降にそれに対応した値を定義します。
必須項目が定義されていない場合や、項目 ID 未指定または項目 ID に誤りがあった場合はエラーになります。

例）品目台帳において、品目の「品目名 1」と「推奨ロケーション」を更新

keycode, name1, standardLocation
A001, シリンダーブロック, A-01
A002, シリンダーブロック, A-02
:

なお、項目行の各項目は、以下の3通りの表記が可能です。

例 1) 項目名と半角カッコでくくった項目 ID

Key コード(keycode)

例 2) 半角カッコでくくった項目 ID

(keycode)

例 3) 項目 ID のみ

keycode

[4] ファイル形式

CSV 形式

可変長 カンマ区切り

文字コード：シフト JIS

改行コード：CR+LF

EOF コード：なし

[5] レコード構成

台帳のインポート・エクスポートデータは1件1レコードになっています。

エクスポート時のレコードの並び順（ソート順）は各データフォーマットの説明と共に記載しております。

[6] 各項目の使用可能文字について

各項目の使用可能文字についての詳細は、本体マニュアルの「1-2 主要スペック」をご覧ください。

桁数に〔全〕のマークのある項目は全角も含めほぼ全ての文字が使用可能ですが、
半角のシングルクォーテーション(')についてのみ一部の項目に限られますのでご注意ください（品目名、品目名カナ、品目略称、摘要、備考でのみ使用可能です）。

[7] データフォーマット内の凡例について

<項目名欄の凡例>

- ※ …… エクスポート時にのみ書き出されます。インポート時は入力されていても無視されるか、適宜置き換えて読み込まれます。
- ◆ …… ID 付フォーマットでのみインポート・エクスポート可能な項目です。

<桁数欄の凡例>

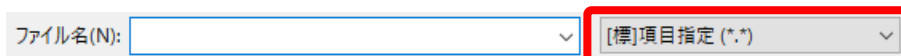
- [全] … 全角文字が指定可能な項目です。この印のない項目では半角文字のみ許可されています。
なお、文字数は全角・半角に関係無くどちらも 1 字として数えます。

[8] 項目 ID フォーマットのインポート・エクスポート方法について

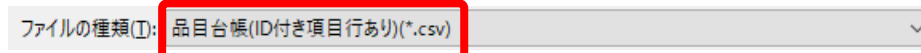
項目 ID 指定インポート時は、ファイル選択画面にて「項目指定(*.*)」(*1)を選択してください。

1 行目は項目行として扱い、インポートされません。

1 品目台帳では「[標]項目指定(.*)」と表示されます。



項目 ID 付きエクスポート時は、ファイル保存画面にて「(ID 付き項目行あり)」のフォーマットを選択してください。



[9] インポート時の上書きについて

インポート時、既に登録済のデータがある場合、項目指定したデータで上書きします。

固定フォーマットの場合と違い、指定していない項目については上書きしません。

データをクリアするには、その項目 ID を指定してデータを空白にしてください。

[10] インポート時のエラーについて

インポート時にエラーが発生した場合は、以下のように動作します。

- ・ 台帳のインポートでフォーマットエラーが発生した場合は、ファイルの全データを取り込みません。
- ・ 台帳のインポート途中でエラーが発生した場合は、それまでのインポートデータで上書きされます。
- ・ 台帳以外のインポートでエラーが発生した場合は、常にファイルの全データを取り込みません。

[1 1] インポート時に無視されるデータについて

インポート時、空の行は無視します。

また、項目 ID に「none」を指定した場合、その項目のデータは無視します。

その他、エクスポートのみ対応している項目の項目 ID を指定した場合も同様です。

[1 2] コード項目の末尾のスペースについて

以下の項目について、末尾にスペースがある場合はインポート時に削除して登録を行います。(先頭や途中のスペースは削除しません)

＜明細項目＞

Key コード、品目コード、倉庫コード

[1 3] エクスポートしたファイルの活用について

ID 付きエクスポートフォーマットは、今後のバージョンアップで出力する項目の順番を変更する可能性があります。

エクスポートしたファイルを他のシステムで使用する場合は、項目 ID で項目を判断してください。

[1 4] ダブルクォーテーション(“)での囲み方について

＜エクスポート時＞

以下の場合、文字列はダブルクォーテーションで囲まれます。

- ・ 文字列にカンマ(,)が含まれる。 例：ABC, DEF → “ABC, DEF”
- ・ 文字列にダブルクォーテーションが含まれる。

この時、文字列内のダブルクォーテーションは二重化エスケープされます。

例：ABC”DEF → “ABC””DEF”

＜インポート時＞

エクスポート時と同じルールでダブルクォーテーションで囲んでください。

なお、上記条件に該当しない場合でも文字列をダブルクォーテーションで囲むことは可能です。

2.台帳データフォーマット

[1] 品目台帳

エクスポート時ソート順： Key コード(昇順)

必須項目（全倉庫）

項目名	桁数	備考
Key コード(keycode)	32	

任意項目（全倉庫）

項目名	桁数	備考
品目コード(articleCode)	50	
品目名 1 (name1) 品目名 2 (name2)	[全]500	
名称カナ(kana) 略称(shortName)	[全]60	
分類コード(category)	4	
単位(unit)	[全]8	
単価(unitPrice) 標準原単価(costPrice)	18	0 または空：単価/標準原単価なし
入数(packagedQuantity)	8	0 または空：入数なし 小数なしの場合：0～999999 の範囲 小数ありの場合：0～9999.999 の範囲
画像 1 URL(image1Url) 画像 2 URL(image2Url) 画像 3 URL(image3Url) サムネイル URL(thumbnailUrl)	[全]1000	(*1)
画像 1 リンク URL(image1LinkUrl) 画像 2 リンク URL(image2LinkUrl) 画像 3 リンク URL(image3LinkUrl)	[全]1000	
予備項目 1 (option1) 予備項目 2 (option2) 予備項目 3 (option3) 予備項目 4 (option4) 予備項目 5 (option5) 予備項目 6 (option6) 予備項目 7 (option7) 予備項目 8 (option8) 予備項目 9 (option9) 予備項目 10 (option10)	[全]1000	

JAN/UPCコード1 (janUpc1) JAN/UPCコード2 (janUpc2) JAN/UPCコード3 (janUpc3)	20	
JAN/UPCコード1入数 (janUpc1PackagedQuantity) JAN/UPCコード2入数 (janUpc2PackagedQuantity) JAN/UPCコード3入数 (janUpc3PackagedQuantity)	8	
ITF/GS1(GTIN-14)コード1 (itfGs1Gtin14_1) ITF/GS1(GTIN-14)コード2 (itfGs1Gtin14_2) ITF/GS1(GTIN-14)コード3 (itfGs1Gtin14_3)	20	
ITF/GS1(GTIN-14)コード1入数 (itfGs1Gtin14_1_PackagedQuantity) ITF/GS1(GTIN-14)コード2入数 (itfGs1Gtin14_2_PackagedQuantity) ITF/GS1(GTIN-14)コード3入数 (itfGs1Gtin14_3_PackagedQuantity)	8	
注意メッセージ(共通) (attentionMessageCommon) 注意メッセージ(入荷) (attentionMessageArrival) 注意メッセージ(出荷) (attentionMessageShipment) 注意メッセージ(注意付き現品票) (attentionMessageProductTag)	[全]1000	
ロット1入力(lot1Required) ロット2入力(lot2Required) トレース情報入力(traceInfoRequired)	2	
更新日時(updatedDate) ※	19	YYYY/MM/DD HH:MM:SS

*1. 「画像ストレージオプション」を契約されている場合、以下のようになります。

- ・エクスポート時の動作
 - リンク画像 URL が設定されている場合、画像 URL を出力します。
 - ストレージ画像が設定されている場合、画像情報（ファイルサイズとピクセル数）を出力します。
 - 例) "0.20 MByte 600x600 pixel"
- ・インポート時の動作
 - リンク画像 URL のインポートは可能です。
 - URL とみなされない場合は、無視されることがあります。

任意項目（倉庫ごと）

「推奨ロケーション」および「発注点」は、ログイン倉庫のデータとして設定されます。

ログイン倉庫なしでインポートした場合は、それらを指定していても無視されます。

項目名	桁数	備考
推奨ロケーション(standardLocation)	17	
発注点(orderPoint)	13	0 または空：発注点なし

[2] 倉庫台帳

エクスポート時ソート順： 倉庫コード(昇順)

必須項目

項目名	桁数	備考
倉庫コード(code)	6	

任意項目

項目名	桁数	備考
名称(name)	[全]20	
更新日時(updatedDate) ※	19	YYYY/MM/DD HH:MM:SS
在庫マイナス警告なし (noStockMinusWarning)	1	0:警告あり 1:警告なし
同時登録倉庫 (concurrentRegisterWarehouse) ◆	1	0:無効 1:有効
使用項目-ロット(useLot) ◆	2	0:システム設定に従う -1:未使用
使用項目-ロケーション (useLocation) (*1) ◆	2	0:システム設定に従う -1:未使用
スマレジ仕入先 (smaregiSupplierCode) (*2) ◆	10	

*1. マルチデバイスオプション未加入の場合、

エクスポート時は項目行「予備(none)」、2 行目以降を空で出力します。

*2. スマレジ連携オプション未加入の場合、

エクスポート時は項目行「予備(none)」、2 行目以降を空で出力します。

株式会社 インフュージョン

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-8 KDX 新横浜ビル

Tel 045-472-0938 Fax 045-472-0934

在庫スイトクラウド Pro 項目 ID ファイルフォーマットマニュアル

2022 年 12 月 13 日 第 1.2 版
